

「Unit7 ブラジルから来たサッカーコーチ」 Hello from Hibizaki J.H.S. 自分のクラスを紹介しよう

本単元で育成する資質・能力

(教科) (学校) 表現力, コミュニケーション能力, 主体性

- 1 日時 平成30年11月16日(金) 6校時 14:35 ~ 15:25
- 2 学年 第1学年1組 (男子14名 女子13名 合計27名)
- 3 場所 第1学年1組教室(新館1階)

4 単元について

- 本単元では、中学校学習指導要領外国語における「話すこと〔やり取り〕」の目標である「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。」「書くこと」の目標である「ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。」を指導することと位置づける。

また、本単元では、疑問詞 **who, which, what**+名詞を用いた疑問文が取り上げられている。これらの疑問詞が加わることで、相手に質問して、自分の知りたい情報を得ることがよりスムーズに行えるようになる。また、会話の内容がより具体的になり、会話を続けることや他者とのやりとりに楽しさを感じることもできる単元である。

- 本学級の生徒は、英語学習に関するアンケートで次のように答えている。

【英語学習に関するアンケート】

| | |
|--|---|
| 英語の勉強は好きです。 | 肯定的回答 100 % |
| ペアやグループなどで活動を行うことが好きです。 | 肯定的回答 96 % |
| 小学校での外国語活動が役に立っていると感じますか。 | 肯定的回答 80 % |
| 聞き手を意識して、強調したり繰り返したりして話しています。 | 肯定的回答 92 % |
| 英語の授業で苦手な活動は何ですか。 | 話す 20 % 聞く 7 % 書く 53 % 読む 20 % |
| 【筆記】 「あなたは何のスポーツが好きですか。」という意味の英語になるように英文を書きなさい。 | ①What sport do you like? 19人 ②What's で書きだした回答 3人 ③Do から始まる回答 4人 |

(欠席1名)

本学級の生徒は、英語で話す活動を好み、活動には積極的に参加している。小学校での外国語活動でたくさんの表現をインプットしており、いろいろな表現を言うことはできる。毎日単語を

書く「毎日ノート」にも中学校では未習の表現を用いて英作文をする生徒も多い。ペアトークなどで話す活動を好む生徒は多いが、書く活動を苦手と感じている生徒もとても多いことがわかった。

- 指導に当たっては、外国語はコミュニケーションにおけるツールであるため、話すことを中心に行う。小学校での外国語活動で育んできたコミュニケーション能力をさらに伸ばすため、ペア活動やグループ活動を多く利用する。”What’s this?”と混同している生徒もいるので、それぞれの違いをしっかりと説明し、定着させるようインプットに時間をかけていきたい。また、話す活動から書く活動につなげる工夫をし、統合的な技能を高める指導をしていきたい。

5 学校が育成を目指す資質・能力

本校が教育課程全体を通じて育成を目指す資質・能力は、「表現力、コミュニケーション能力、主体性」である。この目指す資質・能力を育成するためには、各教科、領域等の授業における「展開場面」において、生徒が主体的に活動している時間の質と量を高めることが重要である。更に、生徒が主体的に活動するためには、「思考を深める学び合い」が不可欠であると考え、研究を重ねている。

本題材においても、「解決したい」或いは「達成したい」学習課題を設定し、学習班で考えを何度も練り直させ、思考したことをミニホワイトボードに表現した後全体へ発表させるスタイルをとっている。

| | 資質・能力 | レベル1 | レベル2 | レベル3 |
|--------|-----------------|---------------------------------------|--|--|
| | | 授業の展開の場面で（ミニホワイトボード等を使用して） | | |
| 知識・スキル | 表現力・コミュニケーション能力 | （話す） 自分の考えや意見を、自分のことばで、表現することができる。 | わかりやすく（伝える） 自分の考えや意見を、わかりやすくまとめ、自分のことばで、表現することができる。 | （説得する） 自分の考えや意見を、わかりやすくまとめ、目的や場に応じて、適切な方法で、表現することができる。 |
| | | （聞く） 相づちを打ちながら、途中で口をはさまず、聞いている。 | （聴く） 話の組み立て構造を考えながら、相手の意図や要点を整理しながら、聴くことができる。 | （訊く） 相手の考えについて根拠の信頼性を判断しながら、訊くことができる。話された内容と自分の意見をふまえて疑問点を明確にし、相手にたずねることができる。 |
| | | 聞いて質問することができる。 （やりとり1回） | さらに深めた質問ができる。 （やりとり2回） | 質問の後に自分の意見を述べ、内容を深めることができる。 （やりとり3回以上） |
| 意欲・態度 | 主体性 | 課題に対して、自分の考えを持ち、取り組もうとしている。 | 課題に対して、自分の考えを持ち、自ら進んで、取り組もうとしている。 | 自ら課題を見つけ、自分の考えを持ち、よりよい方法を選択し、自ら進んで、取り組もうとしている。 |

6 単元目標

- 疑問詞を用いた英文を使い、積極的に質問をして会話を続けようとしている。
- 場面や状況にふさわしい表現を用いて話すことができる。
- 簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。

7 評価規準

| コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識・理解 |
|----------------------------------|---|----------|------------------------------------|
| ① 疑問詞を用いた英文を使い、積極的に会話を続けようとしている。 | ① 語句や表現、文法事項などの知識を活用して正しく話すことができる。 ② 簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 | / | ① 疑問詞を用いた英文の意味・形・用法に関する知識を身に付けている。 |

8 指導計画（全7時間）

| 過程 | 次 | 学習内容（時数） | 観 点 | | | | 評 価 | |
|----------------|---|--|--|----|----|----|--|---------------------------|
| | | | 関意 | 表現 | 理解 | 知理 | 評価規準 | 資質・能力（評価方法） |
| プロローグ（単元を貫く問い） | | | Hello from Hibizaki J.H.S. ～自分のクラスを紹介しよう～ | | | | | |
| 課題の設定・情報収集 | 1 | ・Who is this/that?の疑問文とその応答の理解（1時間） | ○ | | | ◎ | 関①疑問詞を用いた英文を使い、積極的に会話を続けようとしている。 知①疑問詞を用いた英文の意味・形・用法に関する知識を身に付けている。 | 【コミュニケーション能力・表現力】（観察） |
| | 2 | ・What time …?の疑問文とその応答の理解（1時間） | | | | ○ | 知①疑問詞を用いた英文の意味・形・用法に関する知識を身に付けている。 | 【表現力】（ワークシート・テスト） |
| | 3 | ・Which do you … A or B?の疑問文とその応答の理解（1時間） | | | | ○ | 知①疑問詞を用いた英文の意味・形・用法に関する知識を身に付けている。 | 【コミュニケーション能力・表現力】（観察・テスト） |
| 整理・分析 | 4 | ・本文理解（3時間） | | ○ | | | 表①語句や表現、文法事項などの知識を活用して正しく話すことができる。 | 【表現力】（ワークシート・テスト） |
| まとめ・創造・表現 | 5 | ・表現活動（1時間） 【本時7／8】 | | ○ | | | 表①語句や表現、文法事項などの知識を活用して正しく話すことができる。 表②簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 | 【表現力】（ノート・テスト） |

単元を貫く問い

| | | | | | | |
|---|---|----------------|---|---|---|--------------------------|
| 実行・振り返り | 6 | ・表現活動 (1時間) | ◎ | ○ | 関①疑問詞を用いた英文を使い、積極的に会話が続けようとしている。 表②簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 | 【表現力】 (観察・ワークシート・テスト) |
| エピソード (単元を貫く問いの解決) ・疑問詞を使った疑問文でたずねると、もっと詳しく聞くことができる。 | | | | | | |

9 本時の展開

(1) 本時の目標

○クラス全員に質問し、情報をまとめることができる。

(2) 本時の評価規準

・疑問詞を用いた英文を使い、積極的に会話を続けようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

・語句や表現、文法事項などの知識を活用して正しく話すことができる。(外国語表現の能力)

・簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。(外国語表現の能力)

(3) 準備物

テレビ・コンピューター・ワークシート

(4) 学習の流れ (7時間目/全8時間)

| 学習活動 | 指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて) | 評価規準 [観点] ★資質・能力 (評価方法) | | |
|--|--|----------------------------|------|-------------------------------------|
| 1 既習事項の確認。[5分] | | | | |
| ・あいさつ | ◇英語を話そうとする雰囲気になるように努める。 Good afternoon, everyone. How are you? I'm good, thank you. Please ask your partner about 4 questions. | | | |
| ・ペアトーク | ◇曜日・日付・天気・時間を英語で確認させる。 What day is it today? It's Friday. What's the date today? It's November 16 th . How's the weather? It's sunny. What time is it now? It's two thirty. | | | |
| 2 本時の課題を設定する。[3分] | | | | |
| ・課題意識を持つ | ◇単元を貫く課題を再度意識させる。 | | | |
| <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">学習課題</td> <td style="padding: 5px;">Hello from Hibizaki 自分のクラスを紹介しよう</td> </tr> </table> | | | 学習課題 | Hello from Hibizaki 自分のクラスを紹介しよう |
| 学習課題 | Hello from Hibizaki 自分のクラスを紹介しよう | | | |

I have a friend from New York. And I told her about my new school, Hibizaki J.H.S. She wants to know about you. So I want you to make a poster about your class.

3 ねらいを確認する。[2分]

・ねらいの確認

ねらい クラス全員に質問し、情報をまとめることができる。

4 情報を整理・分析し、課題解決をする。[25分]

・疑問詞を用いた疑問文を確認する

◇本単元で学習した表現を思い出させる。

- ・ Who is this/ that?
- ・ What time is it?
- ・ Which do you ..., A or B?

など

- ・疑問詞を用いた英文を使い、積極的に会話を続けようとしている。
- ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して正しく話することができる。
- ・簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。

[観点]

関①, 表①②

(評価方法)

観察
ノート

★コミュニケーション能力・表現力

(評価方法)

観察

・ペアトーク

◇画面に映るキーワードを用いて、相手にたずねさせ、表現を確認させる。

◆前時までのプリントなどを確認させる。

・グループトーク

◇あいさつや相づちに気を付けながら、英語だけで会話させる。

◇What's になっていないか確認する。

◆質問に困ったときはノートを確認するように声をかける。

- ・ Who is this?
- ・ What sport do you play?
- ・ What subject do you like?
- ・ Which do you like, summer or winter?

など

・情報をまとめる

◇1位になったもののみ英文にさせる。

◆英語の語順に気を付けさせる。

5 課題解決について発表をする。[5分]

| | | |
|-------------------------------|---|--|
| ・成果（使った表現）を発表する | ◇聞き手が話し相手だけでなく、全体だということを意識して発表させる。 | |
| 6 学習のまとめをする。[5分] | | |
| ・疑問詞を用いた英文を確認する。 | ◇板書を使って確認する。 | |
| | <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ Who is this/ that? ・ What time is it? ・ Which do you ..., A or B? <p style="text-align: right;">など</p> </div> | |
| 7 本時を振り返り,次時につなげる。[5分] | | |
| ・振り返りの記入 | ◇ねらいに対しての振り返りをさせる。 | |
| | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>生徒の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達にアンケートをとって、結果を英文にすることができた。 ・ 詳しく聞くときには疑問詞を使ってたずねればいいことがわかった。 <p style="text-align: right;">など</p> </div> | |
| ・あいさつ | | |

ねらいに対する評価規準を示すルーブリック（パフォーマンス評価）

| 尺度（評点・レベル） | 記述語 |
|---------------|-------------------------------------|
| A（理想的） | 正しい英文でたずね、情報を正しい英文にすることができる。 |
| B（合格） | 積極的に相手にたずね、情報を英文にすることができる。 |
| C（乗り越えさせたい実態） | 相手にたずねることができない。 情報を英文にすることができない。 |

（5）板書計画

| | | |
|---|--|----------------------------------|
| Today's Goal | クラス全員に質問し、情報をまとめることができる。 | Friday, November eleventh, sunny |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">To do</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">Pair Talk</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">Group Work</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Presentation</div> | <ul style="list-style-type: none"> ・ Who is this? ・ What time is it now? ・ What time do you get up? ・ What sport do you play? ・ What subject do you like? ・ Which do you like, summer or winter? ・ Which do you play, soccer or tennis? | |